

2025年2月14日

CDP 気候変動調査で、最高評価の「Aリスト」に選定

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）は、国際的な非営利団体 CDP より、気候変動分野への取り組みと、情報開示の透明性が認められ、最高評価となる「Aリスト」に選定されました。



CDP は、企業や自治体の環境情報開示のための世界的なシステムを運営する非営利団体で、2023 年には、世界の時価総額の 3 分の 2 に相当する 23,000 社以上、1,100 を超える自治体を含む 24,000 を超える組織が CDP の質問書を通じて環境情報を開示しました。

住友金属鉱山グループは、2050 年カーボンニュートラルに向け、2030 年の削減目標と具体的な取り組みのロードマップを策定しています。気候変動緩和策として、操業改善や技術革新により温室効果ガス（GHG）排出量や排出原単位を削減するとともに、電池材料や近赤外線吸収材料といった低炭素貢献製品を開発し事業を拡大することにより地球全体での GHG 排出量の削減に取り組んでいます。

今後も気候変動に対する取り組みと情報開示を積極的に行い、カーボンニュートラル社会の実現を目指してまいります。

以上

<本件に関する報道関連のお問い合わせ>

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 TEL: 03-3436-7705